珠洲

広報すず
No.695
July 2012
7

【表紙写真】　7月28日、能登半島最北端の灯りが開催される禄剛崎。イベントについては20･21ページに掲載。

No.695
広報すず 7月号（毎月1日発行）
〈編集・発行〉珠洲市役所広報委員会
〈所在地〉〒927－1295 石川県珠洲市上戸町北方1字6番地2
☎0768（82）2222 FAX0768（82）5685
ホームページアドレス http://www.city.suzu.ishikawa.jp/

うちのアイドル

お母さんからのメッセージ
お外が大好きでいつも元気いっぱい。たくさん一緒に遊ぼうね！

♪ 北川　力也（りきや）ちゃん（上戸町）
父：剛司さん　母：真莉子さん

お母さんからのメッセージ
歌とおどりが大好き。これからもみんなを笑顔にしてね！

♪ 川元　凛（りん）ちゃん（飯田町）
父：純さん　母：歩さん

能登空港を利用して高校の同窓会はいかが？

飯田高創立100周年記念 同窓会交流事業助成制度

開催1回あたり5人以上の羽田～能登便利用者が含まれる同窓会で、利用者に対し、次の金額を助成します。同窓会の準備段階で下記まで相談ください。右記の制度も併用可能。

■**対象期間**　平成25年1月まで
■**助成額**　●往復利用　1人4,000円
　　●片道利用　1人2,000円
■**観光交流課**　☎（82）7776
電子メール　*kankou@city.suzu.ishikawa.jp*

能登空港利用観光客向け 珠洲市内宿泊助成制度

羽田～能登便を利用し、市内宿泊施設に泊まった人に対し、宿泊代から次の金額を割引します。

■**割引額**　宿泊費2,000円（3歳以上12歳未満の子どもは1,000円）

宿泊施設で所定の申請書に必要事項を記入し、搭乗券を添えて宿泊施設に提出してください。申請書は市のホームページからダウンロードできます。

NOTO AIRPORT

県外に住むみなさんに、ぜひお知らせください！

Top Runner

トップランナー
＝今を輝く人＝

藤田一希（ふじた かずき）さん

16歳・正院町

メジャースポーツと呼ばれる野球やサッカー、バスケットボールのような派手さはない。

練習場に入ると、部員が黙々とバーベルをあげる姿。あげる瞬間のうめき声とバーベルを置く「ガシャン」という音が響き渡る。数値に挑み、己に挑み続けるストイックなスポーツ「ウエイトリフティング」。

7～8月に北信越5県で開催される高校スポーツの全国大会「2012北信越かがやき総体」。珠洲市では、8月1日(水)～5日(日)の日程で、ウエイトリフティング競技が行われる。

大会に地元からただ一人出場するのが、飯田高校男子ウエイトリフティング部の藤田一希さん(2年)。小学校では相撲、中学校では剣道部に所属。ウエイトリフティング部への入部を決めたのは、中学時代の先輩の誘いがきっかけだった。練習を見に行き、独特な雰囲気を目の当たりにして「感じるものがあった」。

珠洲で開催の全国高校総体 ウエイトリフティング競技に出場

今年6月3日の県総体で出場枠を手にし、初の全国大会出場が決まった。目標は「自分の実力を出しきれる試技をして、記録を更新すること」。

自己記録はスナッチ79キロ、クリーン&ジャーク94キロ、トータル173キロ。6月16日・17日の北信越総体では、思うような結果が残せなかった。その悔しさを全国大会でぶつけたい。

「ウエイトは、すべて自分次第。自分がやればやるだけ結果が残せる」と藤田さん。約1カ月後に迫った大会に向けて、やるべきことは分かっている。

藤田さんが出場する69キロ級の試技は、8月3日(金)午後から。飯田高校第1体育館で行われる。

地元の藤田さんはもちろん、己と格闘する選手たちに、ぜひ熱い声援を。自分自身を極限まで追い込み、体重以上の重さのバーベルをあげる。その表情は、必ずや観客のみなさんの心を揺さぶるはずだ。

笑顔が ALWAYS SMILE イイね

ウエイトリフティング

ウエイトといえば「珠洲実」というほど、かつて珠洲はウエイトリフティングの強豪として全国に名をはせていた。昭和60年の全国高校総合体育大会。ウエイト競技は珠洲市を会場に行われ、珠洲実業高校が団体で優勝を果たす。あれから27年…。再び珠洲で開催される大会を盛り上げるため、ウエイトリフティングのこと、知っておこう。

ウエイトリフティングは、バーベルを両手で頭上に持ちあげ、その重さを競うスポーツ。重量挙げとも呼ばれている。

日本では約80年の歴史

日本にウエイトリフティングが持ち込まれたのは、昭和8年のこと。

「柔道の父」と呼ばれ、日本のオリンピック初参加に尽力したことで知られる嘉納治五郎さん(故人)が、国外の会議から帰国する際にバーベルを購入し、持ち帰ったことがきっかけとなった。

3年後の昭和11年には、第1回全日本重量挙げ競技選手権大会が開催。

さらに10年後の昭和21年には、名称をウエイトリフティングに変更。

オリンピックの種目としては、1896年の第1回大会から正式種目として採用されている。女子の正式種目となったのは、マラソンの高橋尚子さんの活躍が注目されたシドニーオリンピック(2000年)の時のことになる。

2種目の最高重量のトータルで競う

競技は4メートル×4メートルの試技台の上で実施。体重別に階級を分けて行われる。種目は「スナッチ」「クリーン&ジャーク」の2つ。それぞれ3回ずつ試技を行い、各種目の最高挙上重量の合計で順位を決定する。

試技の順番は申告した重量の低い選手から行う。同重量の場合は事前に抽選で決定。バーベルは1キロ刻みで増量が可能となっている。

試技を成功させ、次の試技に移る際には、1キロ以上増量しなくてはならない。失敗した場合は同重量を選択できる。

同記録の場合は、体重の軽い選手が上位に。同記録・同体重の場合は、先にトータル記録を成立させた選手が上位となる。

「誇れる勲章」

27年前の全国総体団体優勝メンバーの

一木勝次さん

頂に立った2人の ウエイトとは

27年前の昭和60年、全国高校総体のウエイトリフティング競技で、珠洲実高が団体優勝。4人のメンバーのひとりが一木勝次さんだ。現在は、かほく市ウエイトリフティング協会理事長を務めている。

珠洲実の優勝がきっかけ 徐々に定着を実感

珠洲実高にウエイトリフティング部が創設されたのは、一木さんが高校1年生の時だった。当時は男子のみ。手探りの中で構成した練習メニュー。最初は、競技の楽しみ方も見えてこない状態だったが、手探りの部分が面白くもあった。

中学時代はスポーツと無縁の一木さん。厳しい練習に、やめたいと思ったことも何度かあった。だが、次第につらさの中に楽しみを見出せるように。

猛練習の結果、部員が一丸となって3年の時に総体優勝。「あの時は運もあった」と振り返る。大会がきっかけで、地元でも競技が注目されるようになった。

会場を盛り上げる 雰囲気づくりに期待

「見た目に地味なスポーツだけど、マイナーなだけに全国を目標にできる。マイナーだから面白くないわけではない。マイナーだからこそ、自分なりの楽しみ方を発見できる」とウエイトの魅力と楽しみ方を話す。

「中学生にたくさん見てもらえる大会になればいい。見て感動してもらって、高校に入ったらウエイトをやってほしい。そのためには、大会を盛り上げる地元の後押しが必要。今回は珠洲から出場する選手が1人と聞きました。少ないからこそ、会場を盛り上げる雰囲気づくりに期待したいですね」

【いちき・かつじ】
旧姓・兼政勝次。珠洲市蛸島町出身。珠洲実高でウエイトリフティングをはじめ、3年生の時の高校総体で、創部1期生が団体優勝という快挙を成し遂げた。45歳。かほく市高松在住。

「人生そのもの」

日本代表に選ばれ オリンピックを目指した

浅田浩伸さん

「シドニーオリンピックに出場できていたら、その後にウエイトをやめるつもりだった」

日本の頂点に立った男。25歳前後でピークを迎えることが多いウエイトリフティング競技で、41歳となった今でも、現役にこだわる熱い男。それが浅田浩伸さん。

オリンピックを目指し 打ち込んだ20～30代

中学時代は相撲部、珠洲実高でウエイトの道へ。高校時代の成績は国体の3位が最高。大学で頭角を現し、4年時に大学選手権で優勝。一躍脚光を浴びる存在となった。

大学卒業後は、さまざまな誘いを断り珠洲へ。記録も伸び日本代表にも選出。シドニーオリンピック(平成12年)を目指して一心不乱に打ち込んだ。世界選手権に出場するなど活躍したが、その後はけがに悩まされ、夢はかなわなかった。4年後のアテネにも挑んだが、シドニー直前の記録は超えられなかった。

たった一度の人生 ウエイトに生きる

浅田さんは2年前の試技で大けがを負い、試合から遠ざかっている。それでも国体出場選考を兼ねた7月の大会を見据えて、日々トレーニングに励む。

「ピークを過ぎてもできることはある」と浅田さん。「国体に出て、石川県に貢献する得点を取るというやりがいもある」。

国体には何度も出場しているが、石川県はウエイト団体優勝がまだない。初優勝に貢献したいという思いはだれよりも強い。「県外の選手には、もう引退したと思われているかもしれない。国体に出て、浅田はまだ健在だという部分を見せたい」

【あさだ・ひろのぶ】
珠洲実高でウエイトリフティングを始め、平成8年に国内の主要3大会すべてで優勝。翌年には日本代表に選出。オリンピックを目指して第一線で活躍した。41歳。飯田町在住。

反則と判定

●反則

反則行為の主なものは次のとおり。いずれも失敗とみなされます。

■規定の時間内にひきあげられなかった場合
■足の裏以外の体の一部が、床にふれた場合
■クリーンの時に、ひじが足にふれた場合
■頭上にあげた時にひじが曲がった場合
■競技中にプラットフォームを踏み出した場合

●成功・失敗の判定

判定は、センターレフリー１人、サイドレフリー２人の計３人で行われます。各々の判定は判定表示板に示され、成功は「白ランプ」、失敗は「赤ランプ」が点灯します。審判の判定で、２つ以上白ランプがつくと成功、逆に２つ以上赤ランプがつくと失敗となります。

地元の声援が選手の力に！

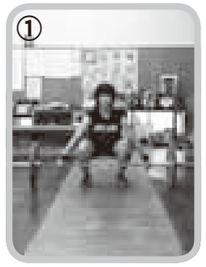
「2012北信越かがやき総体ウエイトリフティング競技」を応援しよう！

【開会式】 8月1日(水) 17時30分～ ラポルトすず大ホール

【競技日程】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18時
8月2日(木)		53kg級(B)		53kg級(A)		62kg級(B)		62kg級(A)		
8月3日(金)		56kg級(B)		56kg級(A)		69kg級(B)		69kg級(A)		
8月4日(土)		77kg級(B)		77kg級(A)		85kg級				
8月5日(日)		94kg級		105kg級			+105kg級			

会場　飯田高校第１体育館



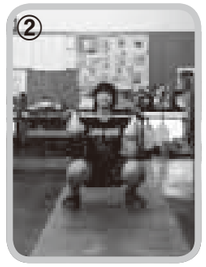
●スナッチ競技

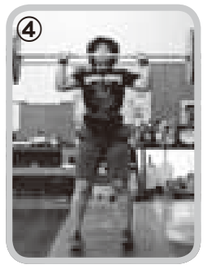
バーベルを一連の動作で頭上に一気にあげる競技が「スナッチ」です。手幅を広くとり、引きあげながらセカンドプルのポイントにきたら、背筋・足の蹴りあげ・腕の引きあげる力を一気に爆発的に発揮し、あがったバーベルの真下に入り支えます。パワーはもちろんのことテクニックとタイミング、柔軟性が重要となります。

２種類の競技種目

●クリーン＆ジャーク競技

２つの動作でバーベルを頭上に差しあげる競技が「クリーン＆ジャーク」です。手幅を肩幅程度にとり、胸まで引きあげます(クリーン)。次に、肩にバーベルを維持しながら、足のばねと腕の力を利用し頭上に差しあげます(ジャーク)。バーベルをキャッチするポイントがスナッチより低いため、重い重量をあげることができます。テクニックもさることながら、大きな脚力と背筋力が必要となります。





議会報告

平成24年第2回珠洲市議会6月定例会

珠洲市里山里海応援基金条例を制定

市長提出の議案13件を可決、議案1件に同意、請願1件を採択、議会議案2件を可決する意見書について

可決された市長提出議案

予算

■一般会計

7、905万5千円を増額し、累計で99億9、105万5千円になりました。主な内容はページ下に掲載。

■国民健康保険特別会計

185万1千円を増額し、累計で22億6、685万3千円になりました。

条例

■珠洲市個人情報保護条例の一部を改正する条例について

■珠洲市印鑑条例の一部を改正する条例について

■珠洲市手数料条例の一部を改正する条例について

■珠洲市税条例の一部を改正する条例について

■珠洲市里山里海応援基金条例について

■珠洲市税外収入金の督促、延滞金の徴収及び滞納処分に関する条例について

■珠洲都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例について

■工場立地法地域準則条例について

■珠洲市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例について

そのほか

■石川県後期高齢者医療広域連合の規約の変更について

■珠洲市立緑丘中学校屋内運動場耐震補強・大規模改造工事(建築)請負契約の締結について

同意された市長提出議案

■珠洲市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

6月30日で任期満了となる金田直人さん(宝立町)を再任することとしました。

可決された議会議案

■珠洲市議会政務調査費の交付に関する条例について

■環太平洋経済連携協定(TPP)交渉への参加判断に関する意見書について

採択された請願

■TPP交渉に関する請願

継続審査となった請願

■国の教育予算を拡充することについての請願

一般質問で答弁に立つ泉谷市長。

一般会計補正予算の主なもの

歳出

●増額

珠洲市里山里海応援基金積立金	1,030万円
耐震補強等事業費(小学校)	929万3千円
防災行政無線自動起動装置設置事業費	789万6千円
集会所修繕費補助金	300万円
地域の芸術づくり助成事業費	285万9千円

「来年1月を目途に稼働させたい」

総合病院の電子カルテ導入について泉谷市長が答弁

6月19日に行われた一般質問では、三盃三千三、小泊辰男、赤坂敏昭、中板秀一郎、地原友一、濱田隆伸、米田幸助、北野進、向山忠秀の9議員が、議案に対する質疑ならびに市政全般について質問しました。主な答弁は次のとおりです。

総合病院での電子カルテの導入は

石川県が策定した「地域医療再生計画」に基づき、奥能登4病院の機能向上と医療機関同士の診療情報の共有などを推進するため、県の支援を受け、電子カルテを導入する。

これまで院内の各診療科に分散保管されていたカルテ(=患者さんの診療記録)を電子化することで、院内で一元化して集中管理。すべての診療科での診察内容を確認しながら診療を行うことが可能になる。

検査の迅速化や精密化が図られ、患者さんの精神的・身体的負担の軽減にもつながる。また、待ち時間も短縮できるものと考えている。

機器を扱う医師や職員の研修を行い、来年1月を目途に稼働させたい。

4月に開校した宝立小中学校は

1年生から9年生が同じ校舎で生活するため、同じランチルームでの給食、休み時間の体育館や図書室での生活など、互いに思いやりのある姿が生まれ、異学年交流が必然的に行われている。

また、学年区分としての前期リーダーとして活躍する4年生の姿も見られ、小中一貫教育の良さを生かした教育が行えている。特例校申請による「外国語科」では、5年生や6年生が中学校用の英語教科書を使い、中学校の先生とともに学習している。

このような様子から、本市の目指す方向は間違いないものと感じている。

10月16日に研究発表を行い、本市を含む県内の教職員に宝立小中学校の取り組みを公開する予定。宝立小中学校の教職員には、小中一貫校の特性を生かしたさらなる指導方法の追求、指導力向上を目指していただきたい。

市内の景気経済に資する方策は

本市の景気経済は人口が減少する中、厳しい状況が続いている。

特に、年明け以降、商業の落ち込みが著しいことから、今後、プレミアム商品券の発行に向けて、その効果が上がるよう、時期や額について珠洲商工会議所と協議をしながら、今年度中に実施する方向で進めていきたい。

津波浸水想定区域推計公表への対応は

4月に石川県が発表した新たな津波のシミュレーションでは、ほとんどの地区でこれまでより浸水想定区域が狭くなった。一方、三崎町小泊では想定最大津波高が18・6メートルと、県内で最も高いものとなった。

これを踏まえ、三崎地区の津波一時避難場所9カ所を削除。これまでの地点からさらに内陸の市道延長線上の地点など、新たに5カ所を浸水想定区域外に確定すべく、現地調査および地元のみなさんとの調整を進めている。

三崎町小泊では津波避難タワーの設置も含め、今後、対策の検討を進めていきたい。

石川県で開催されるジアス国際フォーラムは

国連食糧農業機関(FAO=世界農業遺産を認定する機関)が主催するジアス国際フォーラムは、ローマ(イタリア)やブエノスアイレス(アルゼンチン)、北京(中国)など、これまで各国の首都で行われてきた。

来年開催される第4回大会は、初めて首都以外の地である石川県での開催が決定した。具体的な開催地は未定だが、本市を含めた能登地域への現地視察について、実現できるよう関係機関への働きかけを行っていく。

「のりタク」の運行地域拡大は

人口の約2割にあたる3、300人が「交通空白地域」に居住していると想定される。市では、宝立町の法住寺などで運行している乗り合いの予約制タクシー「のりタク」が、交通空白地域の解消に向けた持続可能なシステムと考え、導入を進めている（詳しくは16・17ページに掲載）。

今年度は新たに正院町飯塚で実証運行を予定。バス路線再編計画と併せながら、運行事業者確保の課題を解決した上で、地元利用率の確保の可能性が高い地域から順次導入していきたい。

里山里海の保全や発信の取り組みは

平成22年に名古屋市で開催された「生物多様性条約第10回締約国会議」で提唱された取り組み「里山イニシアティブ」。この主唱に賛同する石川県が中心となり、「里山イニシアティブ推進ネットワーク（仮）」の設立が予定されている。

まずはこの取り組みに参加し、国内で里山里海の保全に取り組む自治体や企業、各種団体などと情報やノウハウを共有し、取り組みの充実・拡大を図っていきたい。

また、市独自の取り組みとして、「珠洲市里山里海応援基金」を創設する。

●世界農業遺産の認定を生かした農林水産物の付加価値向上や交流人口の拡大など、珠洲の特色を生かした活用策の実践に積極的に取り組む民間事業者

●豊かな里山里海に根差した生活様式、伝統文化や地域景観、生物多様性などの保全継承などを目的とする取り組み

このような取り組みなど、従来の制度では対象となりづらかった小規模事業でも、より地域の実情やニーズを踏まえた形で支援ができる。

この基金を利用した補助制度を市民団体やNPO、民間事業者のみなさんに数多く利用していただくことで、本市の里山里海利活用の活性化を促していく。

志賀原子力発電所など原子力防災は

石川県防災会議の原子力防災対策部会において、志賀原子力発電所で重大事故が起きた際、穴水町から避難した人を市内の施設に受け入れる案が示された。

具体的な協議はこれから。今後、国や県の原子力防災計画の策定に合わせて具体化していきたいが、大量の避難者を受け入れる必要があることから、要員や資機材の確保などの課題がある。

市民の安全を守るためには、事態を先読みし、臨機応変に対応することが必要。迅速な情報の伝達を求めていきたい。

今後の珠洲市の財源確保策は

平成23年度の決算見込みは、一般会計の歳入歳出差引額で、およそ5億4、900万円。このうち繰越財源を除く実質収支は、およそ4億6千万円の黒字決算となる見込み。

また、病院事業会計では、平成9年に移転、新築して以降、経常収支が初めて黒字決算となる見込みとなった。

しかしながら、本市は一般会計の歳入の半分以上を地方交付税が占めている。今後はこれまで以上に自主財源の確保に努めなければならない。

具体的には、近年の風力発電施設やメガソーラー発電施設といった外部投資による固定資産税の新たな確保。また、観光マスタープランや世界農業遺産、ヘルスツーリズムや自然共生への取り組みなどを通じた交流人口の拡大など、市内経済の活性化を図ることで、市税収入の安定化を目指していきたい。

「入（い）るを計りて、出（いで）るを制す」が基本。今後も有利な起債や補助金の活用、併せて行政機構の見直しなど、効率的な行政運営にも引き続き取り組んでいく。

区長・納税貯蓄組合長会で長年務められたみなさんを表彰

平成24年度区長・納税貯蓄組合長会が5月30日、珠洲商工会議所会館で開催され、長年務められた区長さん、組合長さんを表彰しました。

また、退職された区長さん、組合長さんには感謝状を贈呈。泉谷市長が感謝とねぎらいの言葉を述べました。

今回、表彰されたのは次のみなさんです（敬称略・地区ごとに掲載）。

●永年勤続区長表彰

宝立　山形登、枡米次郎
飯田　畠中孝由
正院　勘七重男
三崎　菊谷正好
日置　新弘之
大谷　南逸郎、助光芳武

●優良区長表彰

宝立　井窪良一、佐野周一、宮口誠一
飯田　鹿野節夫、大丸高広
若山　島野秀雄、駒田邦夫、藪三男
正院　柳正雄、焼山静夫
蛸島　中根勝義
大谷　高田英俊、仲平壽夫

●永年勤続納税貯蓄組合長表彰

宝立　石尾俊明、寺山勝
上戸　中谷邦夫
飯田　濱野重雄
若山　為川昇、新谷一郎
三崎　北角光國
日置　端根寛
大谷　貞廣深韶、重政靖之、古井菊雄

●優良納税貯蓄組合長表彰

宝立　宮下敏幸、橋元裕義
飯田　中野和人
正院　濱木満喜、角有、藤野晉太郎、明星加守暢
大谷　濱田一充、頼光孝一、水上浩

●永年勤続区長並びに永年勤続納税貯蓄組合長表彰

三崎　出村正廣
日置　寺矢清

●退職区長感謝状贈呈

宝立　中谷内幸夫、寺井均
飯田　地形恒、大間泰治
若山　丸山幸三、山岸良男、前良平、谷内豊治
直　大谷重一、小野誠一、桶田哲三、瀬戸谷義信
正院　竹中松雄、増田建太郎、斉藤盾夫、工藤敏雄
三崎　松井信一、宮野輝男、須摩谷英夫、奥野谷秀一
日置　本郷祥楊、机谷鎮雄
大谷　合谷良雄、中谷才治、皆戸昭利、石田庄蔵

●退職納税貯蓄組合長感謝状贈呈

宝立　谷内田正則
若山　山岸美紀子、上野靖彦
正院　端久夫
三崎　畠田豊作
日置　松原了啓

●退職区長並びに退職納税貯蓄組合長感謝状贈呈

宝立　竹端精治
若山　下祢鐵郎、仮百豊
三崎　瀬戸克彦、中賢一

●輪島地区税務協議会長表彰

若山　新谷一郎

●輪島地区納税貯蓄組合連合会長表彰

宝立　田中岩男

■総務課行政管理係　☎（82）7711

防災会議 ～6.4～

市の防災計画の見直しなどを行う防災会議は6月4日、産業センター2階大会議室で開催されました。

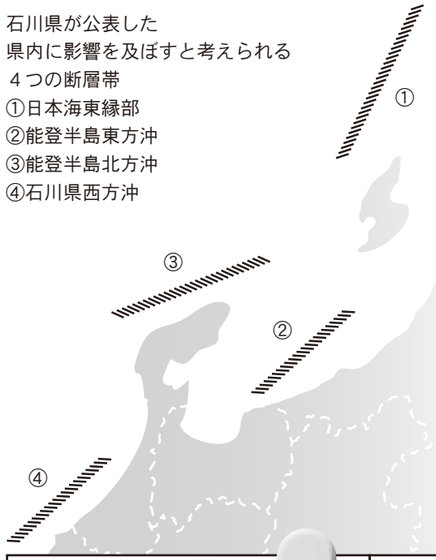
会議には、関係機関などから約40人が出席。津波一時避難場所の見直しなどを盛り込んだ「珠洲市地域防災計画」の修正案、「珠洲市水防計画」の修正案を承認しました。

4月の石川県防災会議で、県の調査などを基に作成した津波浸水想定区域の推計が公表。

三崎町小泊では、最大津波高が18・6メートルと想定されたほか、日置地区や大谷地区では、地震後の津波最短到達時間が5分以内という数値が報告されました。

これを受けて、「珠洲市地域防災計画」の修正案では、三崎町の津波一時避難場所の一部を変更。また、広報すず1月号と同時に各家庭に配布した「暫定版・津波ハザードマップ（津波浸水予測図）」の更新作業を進めています。

新しいマップは、8月中に全世帯に配布する予定です。



石川県が公表した
県内に影響を及ぼすと考えられる
４つの断層帯
①日本海東縁部
②能登半島東方沖
③能登半島北方沖
④石川県西方沖

高井地区へ軽可搬ポンプ

宝立町の馬渡自衛消防隊が高齢化に伴い解散。使用されなくなった軽可搬ポンプが宝立地区自主防災組織の高井班に再配備され、地域のみなさんが使用方法を確認しました。今後は初期消火に役立てられます。

想定津波高を電柱に表示

万が一の地震・津波に備えていただくため、市内の電柱152本に想定津波高・海抜を表示しました（海抜は、電柱が立っている地面の高さで表示）。また、公民館や保育所など、29の市の施設でも同様に表示しています。

地震・津波を想定 総合病院で訓練

職員約100人が参加して6月23日に実施。院内の患者さんを安全に避難させる「院内避難訓練」、緊急搬送された被害者を治療優先順位で分ける「災害時被害者受入訓練」の2本立てで行われ、緊急時の連携を確認しました。

正院分団が11年ぶりのポンプ車操法制覇

第8回珠洲市消防団訓練大会は6月24日、ラポルトすず駐車場で開催され、11分団が訓練の成果を競い合いました。

ポンプ車操法の部では正院分団が優勝。小隊訓練の部は蛸島分団が制し、総合の部で正院分団が2連覇を達成しました。優良操作員に選ばれたのは次のみなさんです。

〔（）内は所属・敬称略〕

ポンプ車操法優良操作員

●指揮者　前龍一（正院）
●1番員　桶田昌伸（直）
●2番員　宮崎仁志（鵜飼）
●3番員　西靖典（正院）
●4番員　駒田裕和（若山）

また、式典では消防業務功労者として、次のみなさんが表彰されました。

〔（）内は所属・敬称略〕

石川県知事表彰

●銀杯　石井直樹（鵜飼）、浦野健一（若山）、浅市儀寛・藤野北斗（正院）、小畑亮（蛸島）、青坂一夫（三崎）、石田武志（大谷）

石川県消防協会長表彰

●優良消防団　飯田分団
●功労章　山下智司（鵜島）、橋本伸二郎（蛸島）
●功績章　多江正巳（若山）、山田正人（正院）、浦文雄（日置）、小谷内祥治（大谷）
●勤続功労章　西村豊（上戸）、浦友和（若山）、陸畑正観（直）、木挽伸治（正院）、和田丈太郎・藪田誠一（大谷）

珠洲市長表彰

●感謝状　仲田光雄（珠洲市防火協会）

珠洲市消防団長表彰

●勤功章　谷内口武彦・宮下武士（鵜島）、家根功（上戸）、八木亮・谷野輝彦・濱野航（飯田）、瀧山英和（若山）、古矢孝之・堂ケ平智（日置）
●操法員特別表彰（10回出場）　平野文雄・間谷透（上戸）、木挽伸治（正院）、高筒博（三崎）
●操法員特別表彰（5年連続出場）　竹平裕之（大谷）

7月は…

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」

7月は青少年の非行防止についての理解を深め、地域全体で青少年を有害環境から守り育てる強化月間です。

最近では、インターネット上の有害情報により、子どもたちが犯罪に巻き込まれるケースや、心ない書き込みにより、傷つけられることがあります。

このため、石川県では「いしかわ子ども総合条例」で子どもの携帯電話の使用について制限を設けています。その内容(要旨)は次のとおりです。

●小中学生には防災、防犯その他特別な目的のためにする場合を除き、携帯電話端末などを持たせないよう努めるものとする。

●保護者と携帯電話事業者は、子ども(ここでは、18歳未満の青少年を指す)が持つ携帯電話にフィルタリングをつけなくてはならない。

この条例において保護者は、子どもの年齢・発達段階を考慮の上、携帯電話の所持について適切な対応に努めなければならないとされています。

市内小中学校では「インターネットの安心・安全」講座など、非行被害防止に関する講座が開催されています。こういった機会を積極的に活用し、子どもを危険や誘惑から守るために、新しい情報と正しい知識による判断を身につけましょう。

■珠洲市青少年育成センター
☎(82)7826

■珠洲防犯協会
☎(82)0110

■チャイルドライン石川(きゅうきゅうフォーセブン)
☎0120(99)7777

ひざ・腰痛の人必見！ 歩いて得する「水中運動教室」

温水プールで楽しみながらできる水中運動を始めませんか？　体力づくり、ひざ・腰痛の人にもオススメです！

■日時　8月～9月の全12回(水曜日または土曜日の10時～11時30分)
■場所　スポーツクラブ・ウェーブ(蛸島町1・2・480)
■内容　インストラクターによる水中ウォーキングなど
■持ち物　水着(レンタル水着あり)、水泳帽、タオル、水分補給用飲料(お茶など)
■参加料　3,000円(12回分・保険料含む)
■定員　20人(必要な人には送迎可)
■対象者　65歳以上の珠洲市民
■申込期間　7月2日(月)～13日(金)
※運動制限のある人、要支援・要介護に認定されている人は対象となりません。
※通院中の病気のある人は、あらかじめかかりつけ医に相談してください。
※申し込みが多数の場合は抽選となります。

申し込み
■福祉課地域包括支援センター　☎(82)7746

フットケアで元気に！ 「介護予防教室」

教室に参加して元気貯筋をしませんか。健康体操とフットケア(足もみ)で足腰を強化した後は、足湯で体をいたわって、介護知らずの元気な体をつくりましょう。平成25年2月まで、各地区で開催予定です。

■対象　介護保険サービスを受けていない65歳以上の人
■日時・場所　●7月12日(木)13時30分～　上黒丸生涯学習センター　●7月19日(木)13時30分～　宝立公民館　●7月25日(水)13時30分～　大坊生活改善センター
■持ち物　タオル、飲み物
■定員　各30人(要予約)

問い合わせ
■福祉課地域包括支援センター
☎(82)7746

申し込み
■加藤さん　☎090(9762)3298

後期高齢者医療制度に加入するみなさんへ

24・25年度の保険料率 県内均一より低い率を適用

3月27日に開催された石川県後期高齢者医療広域連合議会で、珠洲市の保険料が下記のとおり改定されました。この保険料率等により保険料額決定通知書が作成されます。

【平成22・23年度】

所得割率	7.61%
均等割額	年額41,760円
賦課限度額	年額50万円

【平成24・25年度】

所得割率	8.97%
均等割額	年額45,720円
賦課限度額	年額55万円

珠洲市には、石川県内均一の保険料率(所得割率9.33パーセント、均等割額47,520円)より低い保険料率が適用されており、2年ごとに負担額が引き上げられます。

24年度の新しい保険証を 7月中ごろから送付

●平成24年度の新しい保険証(8月1日から使用可能)は、7月中ごろから簡易書留で送付します。現在お持ちの保険証は7月31日で期限切れとなり、8月1日以降使用できません。ご自身で廃棄してください。
●医療機関での一部負担金の割合(1割または3割)は、前年中の所得をもとに決定します。
●新しい保険証の裏面に「臓器提供意思表示欄」が設けられています。その欄に張るための目隠しシールについては、市役所1階市民課医療保険・年金係に備えています。希望する人は下記まで問い合わせください。

24年度の保険料額決定通知書も 7月中ごろから送付

後期高齢者医療制度加入直前に被用者保険(※1)の被扶養者であった人は、保険料が軽減されます。軽減が適用されていない場合は、下記まで連絡ください。
※1　会社員、公務員、船員が加入する医療保険(国民健康保険は該当しません)。

■石川県後期高齢者医療広域連合　☎076(223)0140
■市民課医療保険・年金係　☎(82)7744

「お互いさまの心」で支えあうまち珠洲市 珠洲市地域福祉計画が完成しました

市では、珠洲市地域福祉計画の概要版を広報すず7月号と同時に各家庭に配布するとともに、ふれあい講座「地域福祉について」を新設します。

昔ながらの近所付き合いや住民同士の交流が維持されている珠洲であらためて自分の地域を見直し、子どもから高齢者まで、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、一人ひとりができることを一緒に考えましょう。

■福祉課高齢者支援係　☎(82)7749

1 珠洲を走る「すずらん」

「run（ラン）」＝「走る」

今日も元気にまちなかを走ります

飯田地区など珠洲のまちなかには、病院やスーパー、商店街、公共施設、学校などみなさんが毎日利用するさまざまな施設が集まっています。

市内各地域や能登町の人がバスに乗ってまちなかに来た場合でも、まちなかの移動がスムーズにできるように、まちなかバス「すずらん」は、1日6便で運行されています。

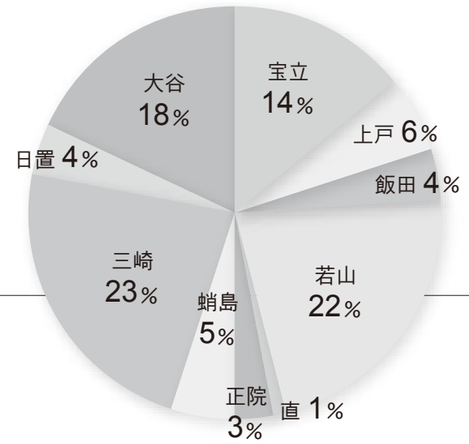
事前に予約が必要で、ほかの人と一緒にタクシーを利用するなど、これまでとはちょっと違う公共交通です。

最初は利用にとまどっていたみなさんも、何度か利用するうちに慣れ、知り合いの人と思わず車内でバッタリ会う楽しみもあり、おおむね好評です。

宝立地区では、平成21年から実験的に運行。一定の利用があり、地区の要望もあったことから、今年4月からは本格的に運行が始まりました。

「すずらん」は、高齢者や小さなお子さんも利用しやすいように、段差のない「ノンステップ車両」を採用。車両には、「すずらんちゃん」のイラストが描かれています。

イメージキャラクター「すずらんちゃん」



●利用者の居住地区（アンケートより）
近年は「すずらん」利用者が増加。三崎地区や若山地区をはじめ、珠洲市全域の人に利用されています。

【連続企画】バスの行く先②

公共交通に関する取り組み

広報すず6月号では、市民のみなさんのバスに対する率直なご意見をお聞きするために行った「珠洲市のバスの将来を考えるアンケート」の結果をお知らせしました。

第2弾は、「珠洲市地域公共交通活性化協議会」がこれまで行ってきた公共交通の取り組みを紹介します。

2 みんなで「のりタク」

思わず乗りたくなる「予約制タクシー」発進

バスが運行されていない地区では、最寄りの幹線バス停まで、みんなでタクシーを乗り合わせる新しい公共交通の運行が始まっています。

これまで、宝立地区の3地区（法住寺・柏原・乗木）で、路線バスが集中する「鵜飼駅前バス停」まで運行しています。

3 買い物でバス100円券

年末年始恒例バス利用キャンペーン

平成20年から始まったこの取り組みも定着してきました。期間中、市内のお店で千円以上の買い物をすると、もれなく市内のバス停で使えるバス運賃の割引券がもらえる仕組みです。

前回は、去年の12月中旬から配り始め、今年2月末まで約2カ月半、割引券を利用していただきました。

年末年始の定番として、利用率も年々高くなっています。

4 スクールバスと統合

三崎地区スクールバス活用実験は本格運行へ

路線バス三崎線では、ダイヤの見直しで朝8時大屋発～飯田方面行きの便が廃止に。

しかし、この時間帯の利用希望があったため、みさき小学校のスクールバスを利用する方法を採りました。子どもたちを学校へ送ったバスは、車庫のある飯田方面まで「空っぽ」で帰ってきます。この時に、三崎線路線に住むみなさんを運ぶ仕組みです。

結果、スクールバスと路線バスは統合され、経費削減にもつながりました。本格的運行は今年4月に開始。利用者数も維持できているため、スクールバスと路線バスが同じ時間帯・ルートを走るところでは、このような方法が考えられるかもしれません。

5 金沢がより身近に

便数の多い「輪島特急」に合わせて

珠洲と金沢を結ぶ公共交通といえば「特急バス」。珠洲特急は1日4往復、宇出津経由の宇出津特急は1日2往復運行されています。

しかし、これまでの調査では、「もっと朝早く金沢へ到着したい」「夕方ゆっくりと金沢から帰りたい」「朝早く金沢から帰ってこられないか」など、特急バスへの要望が多く聞かれました。

普段バスをあまり利用しない人の、「金沢まで自動車を運転するのは不安」「冬場の長距離運転は怖い」という意見も、女性や高齢者を中心に聞かれます。

輪島と金沢を結ぶ「輪島特急」は、1日11往復。朝早くから夜遅くまでの時間帯をカバーしています。珠洲に住むわたしたちも輪島特急が利用できたら、どんなに便利になるでしょう。輪島特急が利用できれば、珠洲と輪島の行き来も便利になります。

その思いを実現したのが、「ふるさとバス」の実験。輪島特急に合わせて、能登空港と珠洲を結ぶ小型バスを運行しました。

運行経費をカバーするだけの利用をしていただくためには、まだまだ課題もあります。北陸新幹線金沢開業などに向けて、これからも検討しなければならない課題だと考えています。

そのほかにこんな取り組みも！

●バス・ボランティア・サポート団体への支援(21年度～)
バスの利用活動を勧める団体の結成と、その取り組みに対する支援制度を設けています。

●住民学習会の開催(21年度)
市民のみなさんにバスについて知っていただくため、具体的な事例や方法などを学習する住民学習会を開催しました。

●わかりやすいバスの乗り継ぎパンフレットの発行(22年度)
珠洲から輪島へ行きたい時、どのようにバスを利用すればよいでしょうか。だれでもそれが一目で分かる時刻表パンフレットを製作しました。

●里山バスの運行(21～22年度・終了)
地域からの要望で、スクールバスの空き時間を活用して、若山地区の山沿いにある集落とすずなり館や総合病院を結ぶ定期バスを運行しました。しかし、利用者が少なく運行終了となっています。

●奥能登周遊タクシー「遊たくん」の運行(22年度)
現状では、観光客が短時間で奥能登を巡ることは困難。このため、公共交通の起終点や主な観光拠点、宿泊拠点から観光地を周遊する運行実験を行いました。現在は「notoいろタクシー」として本格運行中です。

●奥能登青春バスの運行(21年度・終了)
飯田高校と能登高校(能登町)の通学圏である珠洲市・能登町全体をカバーする高校生の帰宅バスを運行しました。しかし、バス利用が家族による送迎を上回ることはなく、運行終了となりました。

市民の知恵を結集しましょう！

高齢化が進む珠洲市でバスをもっと便利に、より利用していただくために。協議会と市民のみなさんが一体となり、運行経費を考えながら、知恵を絞る必要があります。みなさんのアイデアをぜひ、左記へお寄せください。

8月号では「小屋線沿線住民ヒアリング調査」や「路線バス木の浦線の評価に関するアンケート」の結果を掲載します。

■企画財政課企画係
☎(82)7721

市職員を募集します

■行政職

①行政(事務)A（大卒） 5人程度
昭和60年4月2日以降に生まれた人で、大学卒業の学歴を有する人または平成25年3月に卒業見込みの人

②行政(事務)B（高校・短大卒程度） 3人程度
平成2年4月2日以降に生まれた人で、高等学校または短期大学もしくは高等専門学校卒業の学歴を有する人または平成25年3月に卒業見込みの人(行政Aに該当する人は除く)

③職務経験者 4人程度
昭和52年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた人で、職務の経験年数が5年以上ある人
※「職務経験年数」には、1年以上継続して就業した期間が該当します。職務経験が複数の場合は、通算することができます。なお、最終合格決定後に、職務経験期間確認のための証明書を提出していただくことがあります。

④土木技師 2人程度
昭和52年4月2日以降に生まれた人で、土木の大学専門課程卒業の学歴を有する人または平成25年3月に卒業見込みの人

⑤保健師 1人
昭和52年4月2日以降に生まれた人で、現に免許を有する人または平成25年4月までに免許取得見込みの人

⑥保育士 1人
昭和60年4月2日以降に生まれた人で、現に保育士の資格を有する人または平成25年3月までに資格取得見込みの人

●**受付期間** 7月2日(月)～8月16日(木)
※郵送の場合、当日必着。
●**一次試験日** 9月16日(日)
●**試験会場** 輪島高校(輪島市)

■病院医療職

①看護師・准看護師 5人程度
昭和42年4月2日以降に生まれた人で、現に免許を有する人または平成25年4月までに免許取得見込みの人

②保健師 1人
昭和42年4月2日以降に生まれた人で、現に免許を有する人または平成25年4月までに免許取得見込みの人

③臨床検査技師 1人
昭和47年4月2日以降に生まれた人で、現に免許を有する人または平成25年4月までに免許取得見込みの人

④臨床工学士 1人
昭和47年4月2日以降に生まれた人で、現に免許を有する人または平成25年4月までに免許取得見込みの人

●**受付期間** 7月2日(月)～8月20日(月)
※郵送の場合、当日消印有効。
●**一次試験日** 9月7日(金)
●**試験会場** 珠洲市総合病院

行政職・病院医療職ともに採用予定日は平成25年4月1日。土曜日・日曜日、祝日は受付を行っていません。
申し込み・問い合わせ
■総務課行政管理係 ☎(82)7711

能登半島最北端の灯（あか）り

7/28（土）

禄剛埼灯台一般公開	12:00 ～ 18:00
最北端で愛を叫ぶ	16:00 ～ 17:00
灯りイベント	18:30 ～ 21:00
灯りコンサート	19:00 ～ 20:30

禄剛埼灯台台地を約 8,000 個のキャンドルで彩ります。そのほか灯りライブや灯台内部の一般公開、能登半島最北端で「愛を叫ぶ」イベントも。能登半島最北端から、大切な相手に愛のプロポーズや日ごろの感謝を込めた「想い」を叫びませんか？

今年は、吉本お笑い芸人のぶんぶんボウルがやって来ます。

8,000 個のキャンドルを一緒に並べてくれるボランティアや愛を叫びたい人を募集します！　イベントに関する申し込み、問い合わせは下記まで。

■観光交流課　☎（８２）７７７６

ぶんぶんボウル

場所　禄剛崎（狼煙町）

カメラニュース

CAMERA NEWS

花束を手に笑顔の八木さん。

6/10 八木たきさんが100歳の誕生日 泉谷市長が長寿を祝う

100歳の誕生日を迎えた八木たきさん(飯田町)の自宅を泉谷市長が訪問し、長寿を祝いました。市長が「100歳おめでとうございます。まだまだ元気に長生きしてください」と花束を手渡すと、八木さんは「大波、小波を乗り越えて、100歳を迎えることができました。元気な姿を見てもらえることを光栄に思います」と答えていました。八木さんは家族3人暮らし。長寿の秘けつは「人に優しくすること」「周りの人や家族が大事にしてくれたこと」。週2回のデイサービスを楽しんでいるそうです。八木さん、100歳おめでとうございます。いつまでもお元気で。

6/22 若山小で人権の花贈呈式 思いやりの心、大きく育って！

花の成長を見守ることで命の大切さを学び、子どもたちに思いやりの心を育ててもらおうと、人権の花贈呈式が行われました。この日、若山小学校を訪れたのは、輪島人権擁護委員協議会珠洲部会のみなさん。代表でペチュニア、サルビアなどの花を受け取った山口悠介くん(6年)は、「みんなで協力してきれいな花を咲かせたいと思います」と話していました。

花をプランターに移す子どもたち。

「いかと野菜のオイスターソースいため」を食べる子どもたち(みさき小ランチルーム)。

6/13 6月は食育月間です 市内一斉「いか給食の日」

「すずし小型いか釣り部会」のみなさんから新鮮ないかの提供を受けて、「いか給食の日」が設けられました。この取り組みは、食育と地産地消推進の一環として市教育委員会が行うもの。特産品の「大浜大豆」「ブロッコリー」など、地元産食材を使った給食日を毎月設け、食への関心を持ってもらうことを目的としています。この日は、市内全小中学校の給食でいかを使った料理が用意され、新鮮ないかをおいしそうに食べる姿が見られました。

海上保安学校学生募集

■受験資格　①平成24年4月1日において高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から5年を経過していない人および25年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの人　②高等専門学校の第3学年の課程を修了した人で、平成24年4月1日において当該課程を修了した日の翌日から起算して5年を経過していない人など、人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認める人

■受付期間　●インターネット　7月24日(火)～8月2日(木)　●郵送・持参　7月30日(月)～8月7日(火)

■一次試験日　9月30日(日)

詳しくは下記まで。

■能登海上保安署

☎(74)8118

リウマチ講演会を開催

■日時　7月22日(日)13時30分～15時30分

■場所　パトリア5階フォーラム七尾(七尾市)

■内容　講演「転倒骨折の予防」

参加無料。申し込みも不要です。詳しくは下記まで。

■日本リウマチ友の会石川県支部(平野さん)

☎090(4329)5808

自殺遺族交流会を開催

石川県こころの健康センターでは、金沢市内の会場で遺族が集まり、大切な思い出を語り、悲しみや苦しみを互いに共感することにより、少しでも心の安らぎを取り戻していただける場として、交流会を開催しています。

今年度は下記日程で開催。時間はいずれも14時～16時です。プライバシーには十分に配慮するとともに、場所は個別にお知らせします。

■開催日　7月21日(土)、9月1日(土)、11月3日(土)、1月12日(土)、3月2日(土)

申し込みや問い合わせは下記まで。

■石川県こころの健康センター相談課

☎076(238)5761

FAX076(238)5762

江差 131 中学生研修旅行来町 江差追分会館・江差山車会館

珠洲市と友好都市提携を結んでいる北海道江差町の話題を紹介します。

5月30日、札幌市から中学生研修旅行のためバス5台約200人の中学生が江差町を訪れました。生徒たちはそれぞれクラス別に分かれ、江差町の観光施設などを見学しました。

各クラスには案内役1人が付き、生徒たちに観光施設の説明などを行っています。江差追分会館・江差山車会館をはじめ、江差町の観光施設を見学し研修を行っていました。

【写真】 江差追分会館駐車場で説明を聞く生徒たち。

ちょっと一息

22

マーティンのティータイム

～紅茶を飲みながら世界を散歩しよう！～

珠洲市国際交流員　マーティン・ウィリアムズさんのお話

「Wakayama, home of the weird and wonderful」～ 恋の町、若山 ～

外国人が日本で生活する際は、国籍に関係なく、さまざまな問題を乗り越えなければなりません。言語の違いに始まり、文化の違いに戸惑う「カルチャーショック」や、ふるさとが恋しくなる「ホームシック」にかかることも少なくないでしょう。そんな時は、身近な人の存在、同じコミュニティの人たちの存在が大きな力になります。しかし、自分がその地域のコミュニティに溶け込むためには、待っているだけではなく、「自分から積極的にかかわろう」という気持ちが大切であると思います。

わたしが珠洲に滞在する時間は終わりに近づいてきましたが、来たばかりのころは新たな地での生活に慣れるのに時間がかかりました。しかし、いったん慣れてしまうと、自然に囲まれた珠洲のゆったりとした生活はとても穏やか。一度もストレスのようなものを感じたことはありませんでした。それでも、週末になると珠洲から出て、金沢に住む同じ外国人の友人たちと過ごすことが多かったです。せっかく珠洲にいるのに地元の人たちと接する機会がなく、少し残念でしたし、もったいない気持ちでいっぱいでした。

そこで紹介されたのが若山青年団でした。もちろん市内では、青年団の存在感、イメージはとても強いのですが、イギリスでは同じような団体はありません。最初は、どんな活躍を期待すればいいのか、まったく分かりませんでした。しかし、参加するうちにバーベキューや駅伝大会、町のごみ拾いなど、さまざまな活動を行う団体と分かり、わたしも休みの日は積極的に参加しました。珠洲に来たばかりのころは、地域のみなさんとの交流が少なかったのですが、青年団の活動を通じて、若山に住む人たちと交流を深めることができただけでなく、コミュニティの一員となることができたように感じました。

わたしは青年団の活動を通じて、地域のみなさんとの交流を深めてきましたが、能登半島に住む外国人の中には、よさこいや太鼓など、さまざまな形で交流をしている人たちもいます。しかし、その反面、やはり言語や文化の違いなどから、かつてのわたしのように自ら積極的に外に出て交流できない外国人もいるでしょう。

こういった人たちにとって、青年団のような活動はとても良い交流のきっかけであると思います。外国人が青年団に積極的にかかわることで、地域のコミュニティに入るきっかけや居場所ができるのと同時に、地域の活性化にもつながるのではないかと思います。せっかく、日本の文化や風土にひかれ、日本にやって来て、この美しい能登の国に暮らしているのですから、日本を外の立場から見るのではなく、その土地の住民として地域にかかわっていってほしいです！

わたしももうすぐ若山青年団を退団しますが、１年半いろいろお世話になりました。これからの活動も頑張ってください！

BOOK 今月の新刊

一般向け

信長死すべし
山本兼一（角川書店）

明智光秀をはじめ、織田信長を取り巻く人々の動きから、本能寺の変を炙り出す歴史長編。

夜の国のクーパー／伊坂幸太郎
夜をぶっとばせ／井上荒野
勝ち逃げの女王／垣根涼介
まひるの散歩／角田光代
確率捜査官御子柴岳人／神永　学
身を捨ててこそ／白川　道
衆（しゅう）／堂場瞬一
実験的経験／森　博嗣

ほか多数

児童向け

そうじきのつゆやすみ
村上しいこ（PHP 研究所）

そうじき仲間では、つり名人のひでじいさんと呼ばれていると自慢してるけど、ほんまかな？

あかにんじゃ／穂村　弘
世界一力もちの女の子のはなし／サリー・ガードナー
だれのたまご／斉藤　洋
なみだひっこんでろ／岩瀬成子
願いのかなうまがり角／岡田　淳
はなかっぱとはねかっぱ／あきやまただし
ぴたっとヤモちゃん／石井聖岳
みょうがやど／川端　誠

ほか多数

●携帯電話から本の検索・予約ができます。予約は図書館での事前登録が必要です。
http://lib.city.suzu.ishikawa.jp/mobile/freeken.asp

中央図書館　☎（８２）０３９９　FAX（８２）０６７５
■**開館時間**　平日　９時～18時
土・日曜日　９時～17時
■**閉館日**　毎週月曜日・祝日・年末年始
http://www.city.suzu.ishikawa.jp/home/tosyokan/

遊々能登 EnjoyNoto

奥能登イベント情報

珠洲市からは「飯田燈籠山祭り」を紹介しました。

能登町　能登町宇出津

●あばれ祭
７月６日（金）・７日（土）

能登のキリコ祭りの始まりを告げる宇出津の「あばれ祭」。初日は 40 数本のキリコの乱舞、２日目は２基のあばれ神輿が川の中や道路で暴れながら入り宮します。

輪島市　マリンタウン

●輪島あわびまつり
７月15日（日）８時30分～14時

輪島産のアワビ・サザエを中心に、鮮魚などを浜値で提供。バーベキューコーナーやミニ水族館などもあり、家族で楽しめるイベントです。
■石川県漁協輪島支所　☎０７６８（２２）１４８５

穴水町　商店街通り、あすなろ広場ほか

●第 50 回記念 長谷部まつり
７月22日（日）13時30分パレード開始

林家三平さん夫妻が出演するパレード、総勢 20 チーム参加の太鼓競演（石川の太鼓・17 時 30 分～）など、１日を通して楽しめます。

7 July 今月のお知らせ

今月の納期

国民健康保険税 第1期
後期高齢者医療保険料 第4期
納期 7月31日(火)

看護師(臨時職員)を募集しています

珠洲市総合病院では、看護師(臨時職員)を通年で募集しています。勤務状態が優秀な人は、一定期間雇用後に正規職員として採用します。

※ただし、正規採用となる時点での年齢が45歳以下の人を対象とします。

詳しくは左記まで。

■珠洲市総合病院 ☎(82)1181

石川県警察官を募集します

▽区分 警察官B、警察官B(武道指導)、女性警察官B
▽一次試験日 9月16日(日)・22日(土)
▽受験資格 昭和56年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人(大学を卒業した人、卒業見込みの人を除く)
▽受付期間 7月30日(月)～8月28日(火)
■石川県人事委員会 ☎076(225)1871
ホームページ http://www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

業務改善助成金のお知らせ

時給800円未満の従業員を雇用する中小事業主が、賃金改善と併せて業務改善を行うと、業務改善費用の2分の1(上限100万円)が助成されます。詳しくは左記まで。

■石川労働局賃金室 ☎076(265)4425

目が見えにくい・見えない人のための福祉相談会

▽日時 7月12日(木)10時～15時
▽場所 輪島市ふれあい健康センター(輪島市河井町)

「細かい書類が読めない」「つまずくのが怖くて歩けない」など、見えにくくて悩んでいる人はいませんか。

見えにくくても使いやすい便利な道具の体験コーナーも設けます。どんな相談でも結構です。ご家族のみなさんも一緒にお越しください。

■福祉課生活支援係 ☎(82)7748

肥料「為五郎(ためごろう)」はいかがですか

5種類のバイオマスを利用した乾燥汚泥肥料「為五郎」の予約を受け付けています。

1袋15キログラム。無料で配布します。申し込みは左記まで。

■生活環境課下水道係 ☎(82)7786

福祉・介護の就職フェア

福祉・介護の就職を希望する人を対象に、福祉施設の採用担当者との合同就職面談会を開催します。入場無料。申し込みも不要です。施設職員が体験などを話す職場説明会(7月8日のみ)も開催。

職場説明会・合同就職面談会
▽日時 7月8日(日)10時～
▽場所 石川県地場産業振興センター(金沢市)

合同就職面談会
▽日時 8月18日(土)13時～
▽場所 七尾市勤労者福祉総合センター(ワークパル七尾)

■石川県福祉人材センター ☎076(234)1151

酒造りを学びたい若き蔵人を募集します

日本4大杜氏に数えられる「能登杜氏」。しかし、近年は蔵人の高齢化が進み、匠の技術の継承が危ぶまれています。

能登杜氏組合では、その卓越した技術・経験を受け継ぎ、若者の雇用の場としての産業に発展させていくため、酒造りに興味のある若者を募集しています。

8月22日～24日には、市内で夏季酒造講習会を開催予定。毎年200人以上の若き蔵人が集う場で、酒造りにふれてみませんか。

初心者も大歓迎。申し込みなど詳しくは左記まで問い合わせください。

■能登杜氏組合 ☎(82)0794

第9回すずの湯杯争奪グラウンド・ゴルフ大会

▽日時 7月16日(月)9時～(受付8時20分～40分)
▽場所 市グラウンド・ゴルフ場(蛸島町)
▽参加費 1人500円
▽競技方法 2コース32ホール(予定)

7月8日(日)までに、市グラウンド・ゴルフ協会員の人は地区クラブ会長まで、協会員以外の人は左記まで申し込みください。

■能登半島鉢ヶ崎温泉すずの湯 ☎(82)3726 FAX(82)0700

使える物を再利用 リサイクルフェア開催

▽申込受付日時 7月21日(土)8時30分～10時(申込者本人による抽選を10時から行います)
▽場所 奥能登クリーンセンター管理棟(能登町)
▽販売物品 ●自転車コーナー ●家具コーナー サイドボード・テーブル ●そのほかのコーナー チャイルドシート・おもちゃ

ご注意 珠洲市または能登町に住んでいる人に限らせていただきます。また、コーナー毎に1人につき2品までなど注意事項があります。

詳しくは左記まで問い合わせください。販売物品はホームページで公開しています。

■奥能登クリーン組合 ☎(62)8222
ホームページ http://www3.luckynet.jp/okunotoclean/

みんなの能登空港 開港9周年記念イベント

7/7(土)・8(日)

7日
●クレヨンしんちゃん キャラクターショー
●俳優・大村崑 開港記念講演会

8日
●吉本お笑い芸人ぶんぶんボウル漫才
●のっぴーグラス作り ～のっぴーと天の川～

7日・8日
●ガチンコ勝負！ 飛行機と綱引き
●勝ち残りゲーム「パイロットとジャンケンポン」
● ANA 夏祭り 2012 ～ヨーヨー釣り、くじ引き～
●のっぴーで東京スカイツリーをねらえ！ 輪投げ大会
●なりきりキャビンアテンダント＆パイロット
●かわいい風船 バルーンアート ほか

両日 10 時～ 16 時。詳しくは能登空港ホームページをご覧ください。

■能登空港賑わい創出実行委員会(石川県奥能登総合事務所内) ☎0768(26)2303

国民健康保険加入者のみなさん 年に1回、健診を受けましょう！

●**個別健診(各医療機関)を希望する人**

医療機関へ受診券・問診票・保険証を必ず持参してください(総合病院は事前予約が必要です)。

●**集団健診(健康増進センター)を希望する人**

広報すず6月号と同時に配布した「一般健診・特定健診・がん・結核検診のお知らせ」をご覧いただき、お知らせ用紙にある申し込みはがきに必要事項を記入し事前に予約の上、受診券・受診票・問診票・保険証を必ず持参してください。

■市民課医療保険・年金係 ☎(82)7741
■健康増進センター ☎(82)7742

すずの美しい海岸を守る月間

美しいなぎさの環境保全を目的に清掃活動を実施します。今年の重点活動日は7月8日(日)。みなさんのご協力をお願いします。

■産業振興課農林水産係 ☎(82)7768

高齢者向け生活支援サービスを応援！「安心生活サポート事業助成金」

石川県では、高齢者の買い物や家事などを支援するサービスを実施する民間事業者、NPO法人などに助成を行います。

●**助成額・補助率**　上限額500万円、補助率10分の10（ハード整備分については補助率5分の4）

●**対象者**　県内に拠点を有する法人、協同組合、NPO法人、商店街振興組合、商工会議所、商工会、社会福祉法人など

●**対象事業**　宅配事業、新規店舗開設による買い物支援事業、買い物代行事業、買い物送迎などの事業、生活支援事業

●**募集締切**　8月上旬

詳しくは下記まで。

■**石川県健康福祉部厚生政策課地域福祉グループ**

☎076(225)1419

稲川淳二の怪談ナイト

▽**日時**　8月8日(水)19時～（開場18時30分）

▽**場所**　ラポルトすず

▽**料金**　指定S席4、500円、指定A席3、500円（ともに当日券は500円増）

ラポルトすず、チケットぴあ、ローソンチケット、輪島市文化会館で販売しています。

■**ラポルトすず**

☎(82)8200

ちょんがり初級教室開講します

珠洲ちょんがり保存会では、郷土民謡に親しんでいただくために、初心者を対象とした教室を開講します。

▽**日時**　7月12日(木)19時30分～（毎週水曜日・全5回）

▽**場所**　中央図書館2階和室

■**珠洲ちょんがり保存会（池谷内さん）**

☎(82)1334

ウォーキング仲間になりませんか

珠洲ウォーキング協会では、歩くことが大好きなメンバー、健康的な生活のために活動をしているメンバーで市内のウォーキング大会に参加したり、健康増進のための研修活動や交流会などを行ったりしています。ひとりでは何となく参加しにくい大会も、協会で参加すれば楽しく語り合いながら完歩できます。

会費は年間1、000円。家族で入れば2人目からは500円となります。

興味のある人は左記まで問い合わせください。

■**珠洲ウォーキング協会（観光交流課内）**

☎(82)7776

下水道排水設備工事責任技術者認定試験

▽**日時**　10月16日(火)13時30分～

▽**場所**　石川県地場産業振興センター（金沢市）

▽**受付期間**　7月30日(月)～8月10日(金)

詳しくは左記まで。

■**生活環境課下水道係**

☎(82)7786

消防職員を募集

奥能登広域圏事務組合では、平成25年度採用予定の消防職員を次のとおり募集します。

▽**採用予定人数**　9人程度

▽**予定配属先**

●珠洲消防署　2人

●輪島消防署　3人程度

●能登消防署　3人

●穴水消防署　1人

▽**受験資格**　昭和63年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人で、高等学校卒業以上または平成25年3月までに卒業見込みの人（大学入学資格検定合格者を含む）

▽**受付期間**　7月2日(月)～8月3日(金)

※郵送の場合、当日必着。

▽**試験日時・場所（予定）**　9月16日(日)10時～　輪島高校（輪島市）

申し込み・問い合わせ

■**奥能登広域圏事務組合事務局**

☎0768(26)2314

■**奥能登広域圏事務組合消防本部庶務課**

☎0768(22)0327

国民健康保険高齢受給者証を一斉更新します

毎年8月、国民健康保険に加入している70～74歳の人の「国民健康保険高齢受給者証」を更新しています。新しい受給者証は、7月末までに世帯主あてに郵送します。

●70歳になる誕生日の翌月（誕生日が1日の人は誕生月）から使用できます

●保険証と一緒に医療機関の窓口に提示することで、医療機関の窓口で支払う自己負担割合が1割（平成25年4月以降は2割）または3割（現役並み所得者）となる大切な書類です

●自己負担割合は、前年の所得によって判定されます

届いた受給者証の記載内容に間違いがないか確認ください。詳しくは左記まで。

■**市民課医療保険・年金係**

☎(82)7741・7744

道路の清掃・除草に取り組むみなさんを表彰

生活に欠かせない道路の役割や大切さを認識し、常に広く、美しく、安全に利用いただくことを目的に、国土交通省は、毎年8月を「道路ふれあい月間」と定めています。

市ではこの月間に合わせ、個人や団体が地域で取り組む市道などの道路の清掃や除草に対し、感謝状を贈呈します。

▽**表彰候補者の条件**　市道を問わず道路や河川、公園の清掃・除草作業などを継続して5年以上続けている個人または団体（区長さんの推薦が必要・候補者が区長さんの場合は市の推薦が必要）

▽**表彰者の決定**　市役所内の選考委員会で決定

▽**受付期間**　7月2日(月)～13日(金)

内申書は、広報すず7月号と同時に区長さんに配布します。みなさんの周りで長年、地域の清掃・除草を続けている個人や団体があれば、区長さんの推薦を受けて、左記までお知らせください。

■**建設課**　☎(82)7757

珠洲焼資料館「新規収蔵品展」

平成22年度から今年6月までに購入・寄贈、寄託された陶磁器約50点を公開します。

▽**展示期間**　7月7日(土)～31日(火)

※期間中無休。

▽**開館時間**　9時～17時

▽**入館料**　大人310円、高校生以下の学生150円

■**珠洲焼資料館**

☎(82)6200

赤ちゃんがうまれました。

（赤ちゃん）	（性別）	（両親）	（住所）
下野　暖透（はると）	（男）	靖紘・悠紀	上戸町
山崎　眞稟（まりん）	（女）	政広・瞳	蛸島町
新　泰地（たいち）	（男）	勇人・結花	馬緤町
瀬法司　雫千（なち）	（男）	茂治・幸枝	上戸町
濱岡　晃久（あきひさ）	（男）	崇・久美	飯田町

すえながくおしあわせに！

細川　哲心（正院町）♥ 平田　里美（能登町）

石塚　久士（蛸島町）♥ 日野　愛子（飯田町）

（5月18日～6月20日届出分・敬称略）

の動き（5月31日現在）

		前月比
世帯数	6,464世帯	（－ 3）
人口	16,777人	（－ 22）
男性	7,769人	（－ 7）
女性	9,008人	（－ 15）

5月の動き

転入	17人
転出	23人
出生	11人
死亡	27人

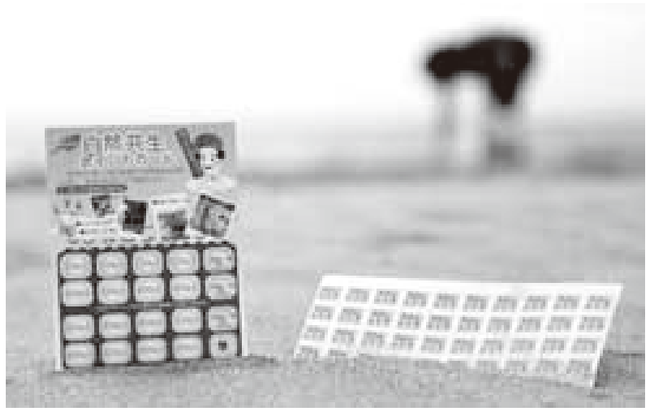
（住民基本台帳人口）

編集後記

夢中になって打ち込めるものがある人は幸せだ。見つけられない人はごまんといるのだから。でも、「それ」は案外、ウエイトのようにすぐそばにあるものかもしれない。「人はモチベーション（＝意欲の源になる動機）次第」。一流の域に達した人があらためて教えてくれた。　（総務課　河崎完）

里山里海を守る夏

「能登の里山里海」が「世界農業遺産」に認定されて１年。希少な里山里海を後世に受け継いでいくためには、小さな積み重ねが欠かせません。



珠洲市オリジナルの「自然共生ポイント」

市では、独自の「自然共生ポイント」制度を設け、使用済みてんぷら油の回収（1リットルにつき50ポイント）、海岸清掃などに対してポイントを進呈しています。

里山里海を守るため、ぜひ地域で参加ください。

省エネ・節電に取り組もう！

石川県では、「省エネ・節電アクションプラン」を策定し、家庭での取り組みを推進しています。

■**期間**　7月1日(日)～9月30日(日)

取り組みシートは、左記に備えているほか、石川県のホームページからもダウンロードできます。

今回プランに参加し、新たにエコファミリーに認定された家族には、県産農産物の購入などに使えるエコチケット500円分をプレゼント。

詳しくは左記まで。

■**企画財政課自然共生係**
☎(82)7716

日本に在留する外国人のみなさんへ

７月９日、新たな在留管理制度の導入により、「在留カード」が交付されます。

有効期間

①16歳以上の永住者　交付日から7年間　**②16歳未満の永住者**　16歳の誕生日まで　**③16歳以上で永住者以外の人**　在留期間満了日まで　**④16歳未満で永住者以外の人**　在留期間の満了日か16歳の誕生日のいずれか早い方

交付場所

地方入国管理官署

●**成田・羽田・中部・関西空港の場合**　7月9日以降、新たに中長期在留者にあたる在留資格で入国した際に交付

●**そのほかの空港の場合**　入国後、市町村に届け出た住居地あてに簡易書留で郵送予定

外国人登録証明書から在留カードへの切替時期

外国人登録証明書は、在留カードが交付されるまでの一定期間、在留カードとみなされるため、すぐに在留カードに換える必要はありません。

地方入国管理官署で在留期間更新許可等を受けた際に、新しい在留カードが交付されます。

前述の有効期間の①に該当する人は2015年7月8日まで、②に該当する人は2015年7月8日または16歳の誕生日のいずれか早い日までに、換えてください。

住民票の作成・届け出

在留カード、特別永住者証明書の交付対象となる人には、お住まいの市町村で、日本人と同様に住民票が作成されます。

新しく住所を定めたとき、住所を変更したときは市町村で届け出が必要です。在留カード、特別永住者証明書（または外国人登録証明書）のいずれかをお持ちください。

別の市町村へ住所を変更するときは、これまでお住まいの市町村であらかじめ「転出の届け出」を行う必要があります。

■**市民課市民サービス係**
☎(82)7731
総務省ホームページ
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/zairyu.html

正院小６年生　「ドリーム」

佐野仁紀（まさき）くん

僕は、４歳の時に将棋を始めました。将棋は、個人競技で面白いので大好きです。将来の夢は、羽生善治さんのようなプロ棋士になることです。学校では校歌のピアノ練習を頑張っています。今度の全校朝礼で、うまく弾けるといいなと思います。中学生になったら、陸上部に入って長距離走を頑張りたいです。

岩坂彩月（あつき）さん

学校の授業では体育が好きです。４年生の時から学童野球チームの「正院ジュニアーズ」に入って、野球を頑張っています。家では犬を飼っています。将来は獣医になりたいです。獣医になるには、たくさん勉強しなければいけないと思うので、中学校では、勉強についていけるよう頑張りたいです。部活動も頑張ります。

～夢はかなえるためのもの～

生涯楽（がく）習の現場から

今月紹介するのは、飯田公民館のカラオケ教室「友（とも）」のみなさんです。

65歳以上限定で、6月に始まったばかりの教室です。公民館に月2回集まり、みんなで一緒に大きな声で、歌ってしゃべってストレス解消！　明日また元気にあいさつできるようにと活動しています。

ただ今、参加者募集中。男性のみなさんも、ぜひどうぞ！